

江古田の森公園 案内図

主な防災施設

東京都の広域避難場所に指定されています



かまどベンチ
(主に芝生広場部分)

座板をはずして、炊き出しかまどとして使用します。



耐震性貯水槽
(芝生広場)

消火などに地下の水を使い切った後、仕切パネルを組み立てれば、仮設トイレに早代わりします。



災害用トイレ
(芝生広場近く)

仕切パネルを組み立てれば、仮設トイレに早代わりします。



応急給水槽
(芝生広場)

いざというとき、飲み水を地下の貯水槽から給水します。
※東京都水道局施工



防災用井戸
(里山の樹林)

生活用の水を給水します。



医療活動支援室
(学習室)

災害時に役立つ資機材等が保管されています。



調節池
(多目的広場・小広場・幼児広場)

大雨などで江古田川に流れ込んだ水を一時的に溜めて、水害を防ぎます。水が入ったときは、一時的に閉鎖されます。



練馬区

江古田川



……トイレ

……入口

0 50 100m

由来や個性ある主な樹木たち



①イチヨウ

東京の街路樹の原木とも言われています。秋には、ぎんなんをたくさんつけます。葉は東京都のシンボルになっています。



②シダレヤナギ

東京の街路樹の原木とも言われています。銀座のヤナギ並木は、よく知られています。



③タラヨウ

はがきの木ともいわれ、葉の裏面を傷つけると、その部分が黒くなります。これを利用して文字が書けます。



④ハナミズキ

(アメリカヤマボウシ)
日米親善の木として有名です。当時の原木の子孫がハナミズキの丘に植えられています。



⑤トチノキ

種子は大きなクリのようで、栃餅などにして食べます。ヨーロッパのマロニエと同じ仲間です。



⑥ユリノキ

初夏に咲く花はチューリップ、葉はハンテンの形に似ています。



⑦アオギリ

森のシンボルです。樹幹をよく見てみると、ふくろうの顔に見えます。



⑧エゴノキ

江古田の地名の由来になったともいわれている木です。5月頃に白い花を咲かせます。



⑨ヒラヤサギ

円錐形の樹形がきれいです。大きなまつかさが遠くからでも見えます。



⑩チャノキ

古くから栽培され、この付近には昔、茶畑が広がっていました。秋ごろ、白い花を咲かせます。